

平成 17 年第 3 回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 自衛隊機の接触事故について

まずはじめに、9月6日、航空自衛隊第2航空団のF15戦闘機2機が積丹半島沖上空で接触した事故につきまして、市はかねてより、あらゆる事故の未然防止と安全対策に万全を期するよう申し入れを行ってきたところであり、このような事態が発生したことは、市民に不安を与え信頼を損ねるもので、誠に遺憾であります。

9月7日、市議会議長とともに第2航空団を訪れ、司令に対し、事故原因の徹底究明と再発防止策及び安全対策が講じられるまでの間、同種の訓練を中止するよう文書をもって強く申し入れました。また、関係自治体への連絡を速やかに行うよう、併せて申し入れております。

2 千歳川の治水対策について

次に、千歳川の治水対策についてであります。北海道開発局において千歳川河川整備計画に基づき、遊水地群の候補地選定が進められているところであります。

8月24日、同局において、北広島市治水対策促進期成会等を対象に説明会が行われ、市内の遊水地については複数の候補地のうち、東の里地区が低平地が広く、面積、容量とも確保できる可能性が高いことから、有力な候補地との方向性が示されたところであります。

今後は、この方向性を基本に、地域の方々の意向や市の土地利用計画、農業施策等との調整が図られるものと考えております。

3 台風14号への対応と被害状況について

次に、台風14号への対応と被害の状況についてであります。大型の台風により、市内でも9月7日午前から8日未明にかけ、多いところで100ミリを超える雨量と最大風速21メートルを観測いたしました。

市では、7 日午前 9 時に災害対策本部を設置し、情報の収集と警戒に当たり、防災関係機関と連携しながら対策を講じてまいりました。

被害の状況は、市の施設等で、住民プール 2 カ所で上屋シートの一部破損、街路樹等の倒木が 15 件などで、被害額は 85 万円となっております。また、農業関係は、水稻や飼料用トウモロコシの倒伏があったものの、収穫への影響は少ないものと考えております。被害が最小限に留まり安堵しているところであります。

4 農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてであります。春先の低温で生育が心配されたものの、その後の天候回復により、石狩南部地区農業改良普及センターの発表による 9 月 15 日現在の状況では、水稻、野菜等の農作物は、おおむね平年並みの生育となっております。

以上を申し上げ、行政報告といたします。